



まちのこそだて研究所 gurumi オンラインサロン vol.1
子どもの成長を知る～おうちで「ぶっとびアート」

ぶっとびアート

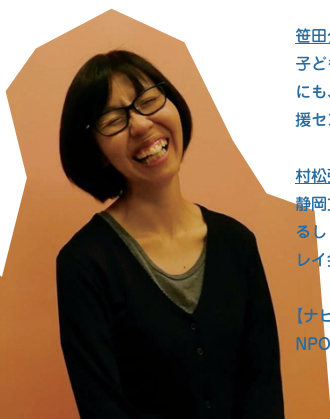
× まちのこそだて研究所 gurumi

10/10
オンライン
参加費無料

コロナ禍でおうち時間が増え、親子で過ごす時間が増えました。一緒にいることで子どもの小さな成長に気づいたり、子育ての喜びを感じると同時に、一緒にいるからこそ感じるストレスもあるかもしれません。働きながらどう子育てしていくのかを研究する「まちのこそだて研究所 gurumi」の第1回オンラインサロンでは、臨床心理士の笹田夕美子さんに、療育の観点から子どもの遊びを通じた成長やコロナ禍での心の変化について、また笹田夕美子さんと村松弘美さんが企画するワークショップのプロジェクト「ぶっとびアート」の活動についてお話しいただきます。

- 日 時：2020年10月10日(土) 9:30～11:00 / オンライン開催 (Zoomを使用)
- 対 象：未就学児がいる保護者の方 (定員25名)
- 参加費：無料
- 申込み：こちらのwebフォームより10月7日(水)までにお申込みください▶
- 問合せ：札幌駅前通まちづくり株式会社 info@machi-gurumi.com

※Zoomを利用出来る、PC・タブレット・スマートフォンいずれかのデバイスと、安定したインターネット環境をご用意ください。



笹田夕美子(ささだゆみこ) / 臨床心理士・公認心理師

子どもたちの療育や相談に携わるなかで、障がいをもつ子にも、そうでない子にも、おとなにも、自分のまますかされる場の重要性を実感しその実践を試みている。長野県の親子支援センターハンナに勤務。著書「10代のための生きるヒント みんなとちがっても大丈夫!」

村松弘美(むらまつひろみ) / ワークショッププランナー

静岡文化芸術大学デザイン学部卒業。ことばや文字にならない思いをカタチに置き換えられるしくみを考えながら、「芸術と親と子ども」の関係性を探求しています。百貨店ディスプレイ会社に勤務。

【ナビゲーター】猪熊梨恵(いのくまりえ)

NPO法人札幌オドリ大学代表理事 / まちのこそだて研究所 gurumi 研究員